

動き出す、あなたの想いをお結びする市民活動情報誌

# おむすび たかしま



40

2018  
SUMMER

2018年5月13日  
今津東コミュニティセンター  
にて開催しました!

たかしま市民協働交流センター協議会 総会講演会報告

## 「まちづくりは楽しく、愉快地に！」 元気な高齢者が支える大野木長寿村の秘訣

自治会の担い手がない。田畑が荒れる。高齢者の見守りやサロンの運営はどうする。子どもの見守りや居場所も必要など、少子高齢社会の課題が市内各地から聞こえています。

元気な高齢者が地域を支え、注目を集める米原市大野木区。高島市にも大きなヒントをいただける（一社）大野木長寿村まちづくり会の活動について、代表の清水清市さんにご講演いただきました。



### たまり場食堂

毎週土曜日にみんなで集まって  
200円の昼食を楽しむ。  
水曜日は持ち寄りでランチ。  
木曜日は手作り弁当の宅配。

大野木区は伊吹山のふもと、人口約400人、高齢化率34%の地域です。10年前、高齢化が進む地域に危機感を持った区役員や民生委員などが集まり「30年後の大野木区のために今、元気なうちに何をなすべきか」をテーマに検討会を持ちました。

2年間の検討会で明らかになった「今からできること」「やるべきこと」を実践するために、区長や民生委員経験者など7名の有志が集まり、平成23年に大野木長寿村まちづくり会社を設立。現在、会員約60名。会員平均年齢69歳。60～80歳代の元気な高齢者が、できることを無理なく、楽しく、小さな仕事として、生きがいと健康と少々のかせぎを得ながら地域を支えておられます。



### 付き添い移送サービス

独居高齢者、免許返納者  
障がいのある方などの  
移動を支えています。



### 借り貸し農園

空き地を放置するな！集落内で畑  
を放置すれば集落が死ぬと整備中。

たかしま市民協働交流センターでは、各地の事例や市民団体のご紹介、地域活動や市民活動サポートをしています。お気軽にご相談ください。

『あなたも一緒に

楽しく歌いませんか？』

障がいのある方もない方も一緒に歌う「命輝け京都第九コンサート」に出場しようと平成27年11月に設立。翌年5月から練習をスタートしました。今では35名までメンバーが増え、コンサートが終わってから活動が続けたいという声が集まり練習が続いています。

命の第九コンサートでは、歌の上手さよりも一人ひとりが楽しく頑張る歌うことが大切。前まで声の出なかった方の声が出たり、歌えなくてもリズムが取れるようになったり、努力と感動のポイントは人それぞれ。観客の拍手も様々な場面で出るそうです。「障がいのある方が難しいパートを目標に挑戦したり、頑張る歌えるようになる姿を見て、他のメンバーも励まされています。それぞれが持つ目標に対して一緒に楽しく歌っていききたい」「中高生や若者も一緒に命の第九を歌ってほしい」と話されていました。

今の課題は、高齢の方や障がいのある方で、練習会場までの移動が困難な方でも参加できるように、移動支援をしている団体と連携をとり、より多くの方が参加していただけるようにしたいとのことでした。



平成29年10月27日  
琵琶湖周航の歌100周年記念コンサートにて

### 湖西高島「命の第九」を歌う会

代表 是永 宙  
設立 平成27年11月  
会員数 35名  
連絡先 高島市今津町南新保  
27-15 清風荘内  
TEL 080-6109-5047  
(事務局：落合)  
FAX 0740-22-8039  
(清風荘内)

# いろいろやっています たかしま

このコーナーでは、高島市で活躍する  
市民活動団体を紹介しています。



タケノコを朝市で販売する様子

### 岡里山元気会

代表 足立憲一  
設立 平成28年4月  
会員数 20名  
連絡先 高島市新旭町  
饗庭岡地区  
TEL 090-8651-5249

『里山を綺麗な竹林に変えて、  
地域を盛り上げたい！』

人が入らなくなり農作物の被害も増え、荒れ放題になった地区内の竹林を見かねて、平成28年4月に代表の足立憲一さんはじめ5名のメンバーで「岡里山元気会」を結成しました。主な活動は竹林整備。竹を切った後、伸びて元に戻らないように竹林を維持することが大事だと話されました。

竹が増えないように掘っていたタケノコを、今年初めて朝市で販売してみたとところ大人気！土の成分が良くて水も綺麗なので、柔らかくて美味しいタケノコが育つそうです。今では早朝から販売を待つ人もいます。竹とんぼや門松なども作っておられ、課題だった竹が資源として活用され始めています。今では竹林が綺麗になって獣害も減り、区の方も喜んでいきます。「柵で畑や土地を守るんじやなくて、自分から里山に入って、柵の外に飛び出していくんや」と、威勢よく話す皆さん。ゆくゆくはタケノコを売ったお金で有償ボランティアとして次の担い手を育てていくことも視野に入れていきます。「タケノコや山菜が育つ綺麗な竹林に変わり、竹を上手く活用したモデル地区になって色々な方に来てほしい。地元の方にこの魅力を伝えたい」と話してくださいました。

## 高島の元気企業

このコーナーでは、地域に根差した活動や社会貢献活動をしている高島市の企業を紹介しています。

## 琵琶湖のブランド、

## 湖魚のブランドを高めたい

中村水産 漁師 中村 清作 さん

「琵琶湖の魚の本当の美味しさを知ってほしい。晩ご飯を考える時、琵琶湖の魚があたりまえに思い浮かぶようにしたい」と語る中村清作さんに、琵琶湖の漁師としての思いをお聞きしました。

漁師は経験と研究や工夫の蓄積が収入に直結する仕事です。漁師歴12年の中村さんですが、まだまだ狙いどおりに獲ることは難しいそうです。「やりがいを感じる時は、自分で漁場や漁具を工夫し、狙った魚やシジミが獲れた時。そして消費者や魚を扱ってくれた料理店からダイレクトに評価が聞ける時」とのこと。24歳から全国の水産物展示会に出品し、飲食店の方や料理人と直接話中で、魚を最も美味しい状態で食べていただくことがゴールだと学んだそうです。魚の旬を伝え、鮮度を保つための工夫にも取り組み、処理技術も身に付けてこられました。

一般的に淡水魚は海の魚ほど美味しくないと言われることに悔しい思いも抱いていた中村さん、「全国に琵琶湖の魚の美味しさを知ってもらいたい！」と滋賀県漁業協同組合連合青年会として、2016年「第4回 HISHI-STAR グランプリ」の「プライドフィッシュ料理コンテスト」に参加。全国から60以上の応募の中、「天然ピワマスの親子丼」がグランプリを獲得しました。「ぼくらは琵琶湖の魚に自信を持っています。滋賀県の人には琵琶湖の魚にもっと自信を持ってほしい」と熱く語ってくれました。

今、青年会として、これまで売り物にならず捨てられていたニゴイの商品開発に取り組みられています。獲った魚を無駄なく売れば漁師の収入になります。限りある資源を守りながら、湖魚を獲り、人々と琵琶湖をつなぐ漁師の誇りを感じました。

### 中村水産

〒520-1811 滋賀県高島市マキノ町海津 2461  
TEL: 0740-28-0214  
FAX: 0740-20-1547  
HP <http://nakamura-suisan.com/>



たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関する、さまざまな相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた質問や相談とその回答についてご紹介しています。



**Q.** 高島市協働提案事業に申請したいと考えてますが、どんな事業でもいいのでしょうか？

**A.** 協働提案事業への申請を考えるには、まずは高島市の課題や、行政の取り組みについて知ることが大切です。市では第2次総合計画に沿って事業が進められており、計画には市の現状と課題の分析も掲載されています。

例えば、若年層の転出が多い課題について、高校生アンケートでは47.1%が「地元で働きたい仕事があること」が必要だと回答しています。この課題に対して行政と高校と事業所が協働し、高校生のキャリアデザイン教育が進められています。また、人口減少にともない自治会役員の担い手不足、活動の縮小が見られます。防災、高齢者の生活支援や子どもの見守りなど、近隣の自治会が相談し支える仕組みが必要になっています。広域避難所へ一緒に避難する複数の自治会と、施設の管理者がともに避難所運営訓練を実施する協働では、自治会の課題を相談する機会にもなります。

計画のどの事業を進めるにも、行政だけで実施できるものはほとんどありません。行政、市民、事業者、自治会などがともに取り組むことで効果をあげる事業を協働事業として実施します。

たかしま市民協働交流センターでは、協働提案事業に関するご相談も受けています。お気軽にお越しください。

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください！

# INFORMATION

## 市民協働講座

「市民、自治会、行政、元気なまちをみんなでつくる」

高島市第2次総合計画には2017年から10年間の計画が書かれています。どの事業にも行政と市民が協働で進める事が記載されています。10年先を見つめながら協働について考える機会を持ちませんか。ご参加お待ちしております。

日時 7月30日(月) 19:30～21:30

場所 新旭公民館 視聴覚室

参加費 500円(資料代)

講師 仲野優子さん(認定NPO法人しがNPOセンター  
草津市協働コーディネーター)

お問い合わせは、たかしま市民協働交流センターまで  
TEL:0740-20-5758

## 今津東コミュニティセンター 1階展示会情報

### ◆展示会のお知らせ

7月1日～7月12日 彩琶 風景画展

7月22日～7月31日 今津押し花クラブ展

8月9日～8月15日 原爆パネル展

8月20日～8月31日 デジタルカメラ勉強会作品展

(7月～8月までの展示予定を掲載しています)

上記以外にも常設展示、短期の展示会などもあります。  
ご来場お待ちしております。

### ◆展示会出展者募集!

東コミセン展示ホールの後期展示希望者を募集します。

募集期間:平成30年10月～平成31年3月末

受付期間:7月4日～31日(7月13日～20日は臨時休館中)

お問い合わせは、今津東コミュニティセンターまで  
TEL:0740-22-3222

## 編集後記

蒸し暑い日も増え、すっかり夏らしくなりました。今年の夏は流しそうめんに鮎寿司漬け、スマホ講座に協働セミナー、避難所運営体験など、当館で様々なイベントを開催します。去年度と比べて忙しくなっている反面、スタッフ間で企画の話が賑わうのは嬉しい限りです。秋にはたかしま市民活動フェスタも開催し、これから更に賑わっていきそうです。(M)

## 広告欄

\*広告(横10cm×縦4.5cm)を募集しています。お問い合わせは上記までお願いします。

## 正規職員募集しています! ※

これからますます必要とされる福祉の仕事。あなたの力を生かしてみませんか?  
※2019年3月卒業予定の学生(若干名)を募集中!既卒も可。詳細は下記まで。

“共に生きる” 社会福祉法人 虹の会

電話 0740(25)8220 FAX 0740(25)8221

<http://www.shiganijinokai.net>



## たかしま市民活動フェスタ 2018

「今日も元気!いいとこ高島さい発見」参加団体募集!

今年もやります!「たかしま市民活動フェスタ」

テーマは「今日も元気!いいとこ高島さい発見」

高島の良いところ・素敵な市民活動を再発見・再認識して、フェスタを通じて高島のことを元気よくPRしていきたいという想いで開催します。ぜひ、ご出展下さい!

開催日時:11月10日(土) 10:00～15:00

場所:今津東コミュニティセンター

お問い合わせは、たかしま市民協働交流センターまで  
TEL:0740-20-5758

## 新スタッフ紹介

### ◆今津東コミュニティセンター

館長 川元 孝



4月から当センターにお世話になっていきます。今まで地域活動とはあまり縁がなかったため、幅広い団体や多くの市民の方々が利用・活動され、また各種の催しがされていることを改めて知りました。市民交流施設として一層親しみのある利用しやすい施設になるよう努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

### ◆たかしま市民協働交流センター

生活支援コーディネーター 和田 彩



こんにちは。和田彩です。4月からたかしま市民協働交流センターで働いていますが、なかなかそこではお会いできません。どこで会えるかというところ、皆さんの地域サロンで!生活の中で困りごとをどうやって解決できるかを、地域を巡って皆さんと一緒に考える仕事をしています。見かけたら気軽にお声掛けください。

## 発行:たかしま市民協働交流センター

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1  
(今津東コミュニティセンター内)

業務時間 月～金曜日(祝日を除く)9～17時

TEL 0740-20-5758 FAX 0740-20-5757

E-mail [webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp](mailto:webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp)

HP <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

BLOG <http://tkkc.shiga-saku.net/>

◎ Facebook、twitter やってます!

ブルーベリー or ぶどう 収穫体験  
(6月下旬～8月下旬 30分間食べ放題・おみやげ付き) (8月上旬～9月中旬 60分間食べ放題)

サマーフルーツキャンペーン

※本券を切りとってお持ちいただくと、入園料を10%OFF(5名様まで)

マキノピックランド

Tel:0740-27-1811

(きりとり)

